

海外フレームグラバーの大手メーカーBitFlow 社との正規代理店契約を締結  
新たに取扱製品をラインナップ

テクノホライゾングループ(JASDAQ:証券コード 6629)の株式会社タイトック ITANZI(本社:名古屋市南区千竈通二丁目 13 番地1 代表取締役社長:廣瀬隆志)は、画像処理業界向け産業用フレームグラバー(画像入力ボード)の海外大手メーカーである BitFlow 社との正規代理店契約を締結しました。

本締結により、当社の子会社である株式会社アド・サイエンスの代理店契約は終了いたします。

BitFlow 社は1993年の創業依頼、堅牢で高い信頼性を持つフレームグラバーとソフトウェアを開発。BitFlow のフレームグラバーは複雑なトリガーとI/O 要件がある環境で利用され、非常に高いデータ/フレームレートのカメラインターフェースである CameraLink や CoaXPress とのインターフェースを専門としています。

■特長

1. 高い拡張性

CameraLink や CoaXPress などの FA 用高品質フレームグラバーは、SDK を使用することで高い拡張性があるため、ユーザーアプリケーションに簡単に組み込むことができます。また、各カメラメーカーの多様なカメラ接続が可能となります。

2. CameraLink フレームグラバー「Noen シリーズ」

カメラ 1 台から 4 台まで接続できる製品がラインナップされています。

3. CoaXPress フレームグラバー「Claxon-CXP4」

最新の CoaXPress スピード CXP-12 対応製品となります。CXP-12 の最大4つのリンクをサポートすることで、常に産業用マシンビジョンの最先端を目指しています。

■導入想定例

現在、ものづくりの現場では生産ライン停止のリスクや人手不足、熟練技術伝承問題など、様々な課題を抱えています。これらの課題を解決すべく、今後ますますマシンビジョンの導入が重要なソリューションとなってきます。また、AOI、各種外観検査装置、研究開発、生産技術システムなどでは、より高解像度なカメラや高速フレームカメラの要望が高くなっています。それに伴い、ITANZI は新たなラインナップを揃えご要望に応えられるよう従来のマシンビジョン製品に加え、BitFlow 社の最新のテクノロジーをお届けいたします。

## ■ CameraLink 製品



Neon シリーズ

CameraLink フレームグラバ「Neon シリーズ」  
Neon-CLB : Base カメラ 1 台、世界初 PoCL 対応  
Neon-CLD Base カメラ 2 台、~Deca カメラ対応  
Neon-CLQ Base カメラ 4 台、~Deca カメラ 2 台対応  
Windows および Linux 用のドライバ、ユーティリティ  
32 ビットと 64 ビットの両方の OS 対応  
HALCON、Labview、VisionPro、MATLAB 用のドライバ

## ■ Claxon-CXP4 の特長



Claxon-CXP4

CXP-12 フレームグラバ「Claxon-CXP4」  
1 ~ 4 台の CXP-12 カメラ  
PCIex8 Gen3.0 ハーフサイズボード  
マイクロ BNC コネクタ使用  
3.25 からの CXP 速度をサポート  
32 ビットと 64 ビットの両方の OS 対応  
HALCON、Labview、VisionPro、MATLAB 用のドライバ

## ■ NVIDIA Jetson AGX Xavier 開発キットとフレームグラバ



Bitflow では、NVIDIA Jetson AGX Xavier 開発キットと  
フレームグラバのシームレス統合を可能とする  
Linux AArch64(64 ビット ARM)SDK をリリースし、  
NVIDIA の GPU Direct for Video テクノロジをサポートする  
最初のフレームグラバメーカーとして進化し続けています。

### 【このリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タイテック ITANZI IPM・MV 営業部

TEL: 045-872-4102

E-mail: ttc-itanzi\_ipmmveigyo@th-grp.jp